



# ネリーズ通信

第28号 2023年10月

編集発行責任者 社会福祉法人 練馬区社会福祉協議会



ネリーズは日々の暮らしの中で、近隣の方たちとつながっていくことで、ゆるやかに見守りあい、誰にとっても暮らしやすい地域づくりを目指している地域の皆さんです。

## ネリーズ紹介 No.25

白百合福祉作業所で15年ボランティアを継続されている高橋さん。生まれも育ちも石神井でこれまでずっと地域に根ざした様々な活動をしてきました。ボランティアを始めたきっかけや、活動を通して感じていること、継続されている理由などをお聞きました。

### 「私が元気をもらっています♪」

学生時代に幼稚園教諭の資格を取得していたため、結婚後も子育てをしながら、できる範囲で地域の子育て支援グループママヘルプや関町ぴよぴよ、知的障害の方のガイドヘルパー等に携わってきました。

白百合福祉作業所の作業ボランティアは早いもので15年目になります。石神井図書館に行った時、たまたま白百合まつりが開催されていて、ふと立ち寄ると職員さんが声をかけてくれたのがきっかけです。ガイドヘルパーをやっていたからボランティアに抵抗はなく、「やってみよう」とすぐに決めました。白百合福祉作業所の魅力は、なんといっても利用者さんです。

### 石神井地区 高橋 里子さん



「今日も来てくれたんだ」「会いたかったよ」「作業上手だね」。利用者さんから声をかけてくれるのがとても嬉しくて、いつも元気をもらっています。今は作業のお手伝いが中心ですが、カラオケやボーリング、外食等の余暇活動にも参加したことがあり、利用者さんと楽しい時間を共有してきました。コロナ禍で一時的にボランティア活動が制限されましたが、利用者さんから「また来てね」の手紙をもらい、私も返事を書いて交流してきました。今は週1回のペースでボランティアを再開し楽しく続けています。他にもNPOの子育て支援や保育園に通う孫の送迎、趣味（書道・俳画）等、忙しい日々ですが、無理せず健康である限り、これからも細く長くボランティアを続けていきたいと思えます。

白百合のボランティア同士でのつながりがあり、定期的に会って近況を報告し合い、続けてきてよかったと感じているという高橋さん。いつもきさくで明るい笑顔に白百合もたくさんの元気をもらっています。



# ネリーズほっこりエピソード

街で見かけた、嬉しかった、笑顔・幸せになれた、これもネリーズかな？

下石神井4丁目にある「ちひろ美術館」へ夫と行って来ました。ちひろのやさしさがにじみでているような絵でした。60代の私が童心に戻ったようです。ちひろは、大変な一生を送りながら、笑顔が素敵な方でした。また行きたいと思います。(中村北のチャコさん)

2年半在籍した作業所のお祭りに4年ぶりに行って来ました。お世話になった職員さん達や直接関わっていなかった職員さんからも「最近どう？」「お仕事頑張っている？」など声をかけていただきうれしかったです。やはり、地域交流するのは、大事ですね。(大泉学園町の木原さん)



地域の中で気づいたこと、忙しい日常の中で笑顔になれたこと・・・  
日常の中であったほっこりするエピソード♪ありがとうございます！



## ネリーズかるた～私の一枚～



NEW!!

公式YouTubeチャンネル開設しました！



### 飯村さんが選んだ1枚

生きていくために必要なものは何でしょうか。水？食料？お金？思いやり？友だち？認められること？…  
沢山ありますね。自分で出来ることをしつつ、一人ひとりが社会を創ることを忘れずにいたいですね。

ネリーズかるたに関しては、練馬区社会福祉協議会のYouTubeでも見ることが出来ます♪

「練馬区社協 YouTube」で検索  
こちらのQRコードからみれます。→



## ネリーズ懇談会

今年度のネリーズ懇談会は各地区(大泉・石神井・練馬・光が丘)で行います。地域で日ごろから感じていることや取り組んでいること、また、地域の素敵な所などを共有したいと思います。詳しくは各地区ごとにお知らせをお送りしますので、ぜひご参加ください。

大泉地区

10月12日(木)開催 時間：14:00-16:00

場所：大泉障害者支援ホーム

お問合せ先：

03-3993-9963 (生活サポートセンター)



◆お問合せ◆

社会福祉法人 練馬区社会福祉協議会

〒176-0012 練馬区豊玉北5-14-6新練馬ビル5階

<https://www.neri-shakyo.com/>

E-mail/[info@neri-shakyo.com](mailto:info@neri-shakyo.com)

TEL 03-3992-5600

FAX 03-3994-1224